

## 令和3年度加工・業務用国産野菜の生産拡大セミナー開催要領

### 1 目的

近年、世帯構成やライフスタイルの変化に伴い「食」の外部化が進む中、加工・業務用野菜の需要が高まっている。最近では、新型コロナウイルス感染症の影響により外国産野菜の輸入が一時的に滞ったことも踏まえ、加工・業務用野菜の3割を占める輸入品から国産品への切替えを一層推進していく必要がある。

一方で、主食用米の需要が減少している中、水田を活用した野菜等の高収益作物への導入が必要であり、その際に経営安定を図るためにも加工・業務用野菜の取組みが重要なものとなっている。

このため、産地及び実需者の取組事例や課題解決に向けた対応等を紹介・共有し、九州ブロックにおける加工・業務用野菜の生産拡大に資することを目的に開催する。

### 2 開催日時及び会場

日時：令和4年1月24日（月） 13：30～17：00

会場：熊本地方合同庁舎A棟共用会議室（講堂）1階

所在地：熊本市西区春日2-10-1

### 3 プログラム

- |                                      |             |
|--------------------------------------|-------------|
| (1) 主催者あいさつ                          | 13：30～13：35 |
| 九州農政局長                               |             |
| (2) 加工・業務用野菜をめぐる状況について               | 13：40～14：10 |
| 農林水産省農産局園芸作物課                        |             |
| (3) 講演「生産者の取組事例と今後の課題」               | 14：10～15：10 |
| ○有限会社古賀農産 代表 古賀 士陽                   |             |
| ○農業生産法人有限会社四位農園 代表取締役社長 四位 栄介        |             |
| ・・・・・・・・・・休憩・・・・・・・・・・               | 15：10～15：20 |
| (4) 講演「実需者の取組事例と今後の課題」               | 15：20～15：50 |
| ○株式会社ピクルスコーポレーション西日本                 |             |
| 取締役 佐賀工場長 木村 誠                       |             |
| (5) 事業の成果発表                          | 15：50～16：20 |
| 平成29年度新しい野菜産地づくり支援事業のうち野菜生産転換促進事業の活用 |             |
| 事業実施主体：長崎県（取組主体：壱岐地域野菜生産転換協議会）       |             |
| 壱岐市農業協同組合 営農センター                     |             |
| 営農部 農産園芸課 業務係長 久原 陽一郎                |             |
| (6) 質疑応答                             | 16：20～16：30 |
| (7) 名刺交換会（ポスターセッション）                 | 16：30～17：00 |